International application No.

4 67 4 607		PCT/c	JP2005/000600
A. CLASSII Int.C	FICATION OF SUBJECT MATTER 1 C08L59/00, C08K3/26, 5/098	, 9/04	
According to 1	nternational Patent Classification (IPC) or to both nati	onal classification and IPC	
B. FIELDS S			
Minimum docu	imentation searched (classification system followed by 1^7 C08L59/00, C08K3/00-13/08	y classification symbols)	
1110.03	C00E33700, C08K3700-13708		
Documentation	searched other than minimum documentation to the e	extent that such documents are included in	the fields some ad
O L C Suy C	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2005
	**. å **.	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	
Electronic data	base consulted during the international search (name	of data base and, where practicable, searc	h terms used)
C. DOCUME	NTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where	annronrieta of the relevant	
P,A	JP 2004-506772 A (E.I. Du F		Relevant to claim No.
	[Co.),	one be wemours a	1-27
	04 March, 2004 (04.03.04), Full text		
	& WO 2002/14429 A		. "
A	JP 5-51514 A (Polyplastics	Co Itd \	
	02 March, 1993 (02.03.93).	co., nca.),	1-27
	Full text (Family: none)		
7			
A	EP 340931 A1 (POLYPLASTICS CO., LTD.), 08 November, 1989 (08.11.89)		1-27
1 / 13	Full text	•	
	& JP 1-263145 A & Us	S 5106896 A1	,
			j
Further doc	cuments are listed in the continuation of Box C.		<u></u>
	cories of cited documents:	See patent family annex.	
A" document de	fining the general state of the art which is not considered cular relevance	T later document published after the in date and not in conflict with the appli	cation but cited to understand
earlier applic	ation or patent but published on or after the international	"X" document of particular relevance: the	invention
Jijing date document wl	high may throw doubts on priority claim(e) or which is	considered novel or cannot be consi step when the document is taken alon	dered to involve an inventive
special reason	n (as specified)	"Y" document of particular relevance: the	claimed invention cannot be
or document reference of the document out	erring to an oral disclosure, use, exhibition or other means	considered to involve an inventive combined with one or more other such being obvious to a person skilled in th	documents such combination
priority date claimed		"&" document member of the same patent	
	completion of the international search	I Day 6 11 Co	
12 Apri	1, 2005 (12.04.05)	Date of mailing of the international sea 26 April, 2005 (26	rch report . 04.05)
me and mailing	address of the ISA/	Authorized officer	
Japanes	e Patent Office		
csimile No.		Telephone No.	
on DCT/ICA/DLA	(goesned shout) (1. One s)		

特許協力条約

PCT

国際調査報告

期限: 6月26日 KOHPATENTOFFICE

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人	今後の手続きについては、様式PCT/ISA/220			
の書類記号 P05153200	及び下記5を参照すること。			
国際出願番号	国際出願日	優先日		
PCT/JP2005/000600	(日.月.年) 19.01.2005	(日.月.年) 21.01.2004		
出願人(氏名又は名称) 旭化成ケミカルズ株式会社				

国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。

この国際調査報告は、全部で ___2 ページである。

□ この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。

- 1. 国際調査報告の基礎
- a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 「この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った(PCT規則23.1(b))。
- b. 「 この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでいる(第 I 欄参照)。
- 2. 「 請求の範囲の一部の調査ができない (第Ⅱ欄参照)。
- 3. 「 発明の単一性が欠如している (第Ⅲ欄参照)。
- 4. 発明の名称は
- ▽ 出願人が提出したものを承認する。
- 次に示すように国際調査機関が作成した。
- 5. 要約は
- ▽ 出願人が提出したものを承認する。
- 「第IV欄に示されているように、法施行規則第47条 (PCT規則38.2(b)) の規定により 国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ の国際調査機関に意見を提出することができる。
- 6. 図面に関して
 - a. 要約書とともに公表される図は、

第 _____ 図とする。 「 出願人が示したとおりである。

「 出願人は図を示さなかったので、国際調査機関が選択した。

本図は発明の特徴を一層よく表しているので、国際調査機関が選択した。

b. V 要約とともに公表される図はない。

発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int.Cl.7 C08L59/00, C08K3/26, 5/098, 9/04

調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int.Cl.7 C08L59/00, C08K3/00-13/08

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1922-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2005年

日本国実用新案登録公報

1996-2005年

日本国登録実用新案公報

1994-2005年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献					
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号			
Р, А	JP 2004-506772 A (イー・アイ・デュポン・ドウ・ヌムール・アンド・カンパニー) 2004.03.04,全文 & WO 2002/14429 A	1-27			
A	JP 5-51514 A(ポリプラスチックス株式会社)1993.03.02, 全文 (ファミリーなし)	1-27			
	EP 340931 A1 (POLYPLASTICS CO.LTD.) 1989.11.08, 全文 & JP 1-263145 A & US 5106896 A1	1-27			

「C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用す る文献(理由を付す)
- 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 「&」同一パテントファミリー文献

の日の後に公表された文献

- 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの

国際調査を完了した日 12.04.2005	国際調査報告の発送日 26. 4. 2005			
 国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP)	特許庁審査官(権限のある職員)	4 J	2941	
郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	辰己 雅夫 電話番号 03-3581-1101 内線 3457			

様式PCT/ISA/210 (第2ページ) (2004年1月)